

第3次つくば市役所地球温暖化対策実行計画事務事業編（改定版）
令和5年度(2023年度)取組実績報告書

1 計画の概要

本計画は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第21条に基づき、市の全ての事務及び事業に関し、温室効果ガスの排出の量の削減等に向けた取組を推進するための計画です。

(1) 計画期間

令和5年度（2023年度）から令和12年度（2030年度）までの8年間
※平成25年度（2013年度）を基準年度とします。

(2) 計画の対象範囲

市役所が実施する全ての事務・事業

※外部への委託、指定管理者制度等により実施する事業についても、受託者等に対して、可能な限り温室効果ガスの排出量削減に向けた取組（措置）を講ずるよう要請します。

(3) 目標

以下のとおり、令和12年度の温室効果ガス排出量（削減）目標を設定

【運輸部門・業務その他部門・その他のガス】

…地球温暖化対策計画（令和3年10月22日閣議決定）に準じた削減目標

【HFC等4ガス】

…令和3年度（2021年度）の排出量である6t-CO2にとどめる

温室効果ガス排出量削減目標（単位：t-CO2）

部門	分野	平成25年度 (基準年度)	令和12年度 目標排出量	基準年度比 目標削減率
運輸部門	公用車等車両	739	480	35%
業務その他 部門	燃料・熱・電気	19,916	9,759	51%
その他の ガス	一般廃棄物・し尿処理 公用車等車両	30,905	26,578	14%
HFC等4ガス (フロン類)	カーエアコン	7	6	-

2 令和5年度の実績

温室効果ガス排出量やエネルギー使用量の詳細は、別紙「令和5年度つくば市役所地球温暖化対策実行計画事務事業編実績」を参照ください。

(1) 温室効果ガス排出量

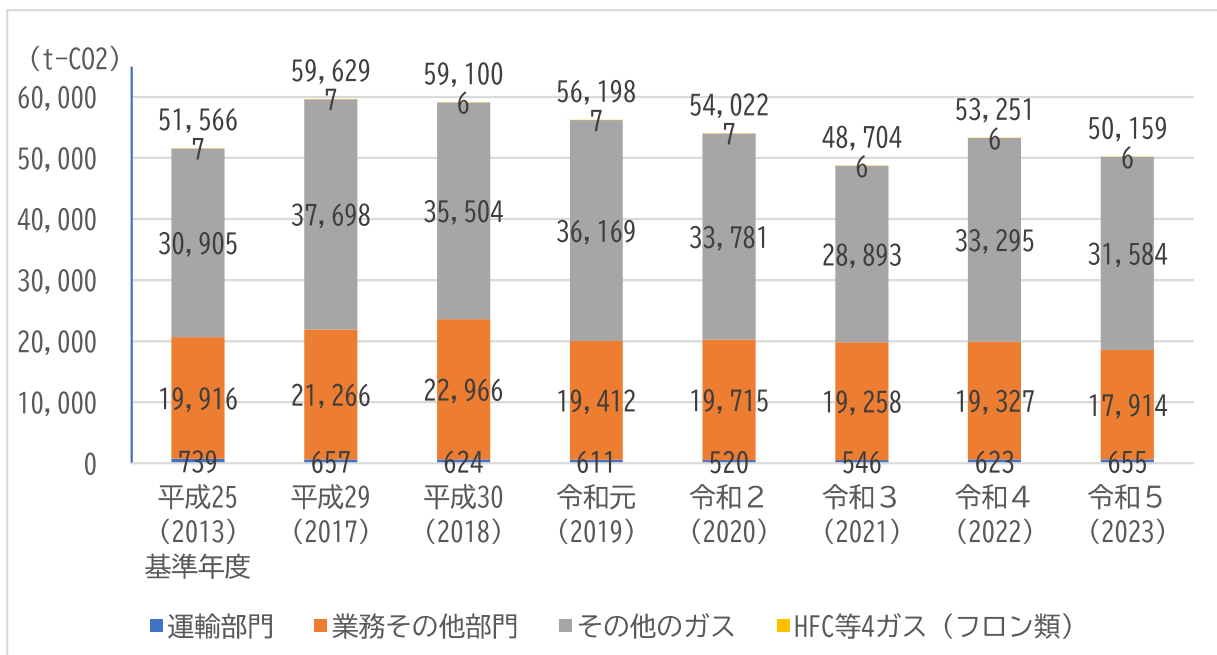
温室効果ガス総排出量と部門別排出量（単位：t-CO2）

		平成25年度 (基準年度)	令和4年度 (前年度)	令和5年度	基準年度比	前年度比
総排出量		51,566	53,251 ※52,528	50,159 ※47,829	-2.7%	-5.8%
部門別 排出量	運輸部門	739	623	655	-11.4%	+5.1%
	業務その他 部門	19,916	19,327 ※18,604	17,914 ※15,584	-10.1%	-7.3%
	その他ガス	30,905	33,295	31,584	+2.2%	-5.1%
	HFC等4ガス (フロン類)	7	6	6	-13.9%	-4.3%

※は、調整後排出係数を用いた算定値

令和4年度の斜体は、昨年度 of 取組実績報告書から修正のあった算定値¹

温室効果ガス総排出量のこれまでの推移（単位：t-CO2）



¹ 可燃ごみ中のプラスチックごみ比率を、年平均値から3か年平均値に変更したことに伴う修正

(2) エネルギー購入量・使用量

エネルギー種別ごとの購入量・使用量

項目	平成25年度 (基準年度)	令和4年度 (前年度)	令和5年度	基準年度比	前年度比
電力(kWh)	33,307,086	37,613,554	36,298,501	+9.0%	-3.5%
ガソリン(L)	216,745	195,076	200,874	-7.3%	+3.0%
軽油(L)	89,696	66,154	73,148	-18.4%	+10.6%
灯油(L)	520,477	319,450	317,368	-39.0%	-0.7%
A重油(L)	162,800	63,290	56,540	-65.3%	-10.7%
都市ガス(m ³)	572,328	1,229,879	1,233,662	+115.6%	+0.3%
LPG(kg)	46,957	36,920	34,915	-25.6%	-5.4%
熱(MJ)	6,895,973	6,671,354	6,704,624	-2.8%	+0.5%

3 重点取組の実施状況

本計画では、温室効果ガスの削減に大きく寄与すると考えられる「照明のLED化」「公用車の低炭素化」「公共施設への太陽光発電設備の導入」を重点取組として設定し、進捗管理等を行っています。

(1) 照明のLED化

令和5年度、LED改修を実施した施設は48施設で、当該改修によるCO2排出削減量は、概算で約90t-CO2です。

(2) 公用車の低炭素化

令和5年度、新たに電気自動車2台を導入しました。これにより、リース公用車237台のうち、電気自動車は5台となりました。ハイブリッド車や燃料電池自動車等を含めた電動車は39台で、リース公用車における電動車の割合は、16.5%です。

(3) 公共施設への太陽光発電設備の導入

令和5年度、新たに6施設で太陽光発電設備を導入し、合計26施設(543.72kW)で導入されています。令和5年度の総発電量は、約374千kWhで、CO2排出削減量は、約171t-CO2でした。

また、今後の既存施設への効果的な太陽光発電設備導入に向け、高圧受電公共施設等104施設を対象とした導入調査を実施しました。

4 その他の取組の実施状況

(1) 電力の調達に係る環境配慮契約

「つくば市電力の調達に係る契約方針」に基づき、温室効果ガス等の排出の程度を示す係数（二酸化炭素排出係数）の低い小売電気事業者との契約に努めています。

令和5年度は、3施設群が入札を実施しましたが、いずれも応札者がおらず、不調となりました。

(2) 電力の自己託送事業

令和4年（2022年）10月から、つくばサステナスクエアのごみ焼却施設で発電した電力の一部を市内41公共施設に自己託送する事業を行っています。

令和5年度の自己託送事業によるCO2排出削減量実績は、1,797t-CO2でした。

41公共施設への自己託送量とCO2排出削減量

	自己託送量	自己託送率	CO2排出削減量
令和5年度	3,932,068kWh	62%	1,797t-CO2

※自己託送率 = 自己託送量 ÷ 電力使用量

(3) グリーン購入

「つくば市役所グリーン購入推進方針」に基づき、市役所が調達する全ての物品及び役務を対象に、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを優先して調達しています。

令和5年度のグリーン購入調達実績は、総調達量におけるグリーン購入調達率が97.4%でした。なお、調達品目のうち令和5年度に調達実績のあった117品目中、調達率95%以上であったのは73品目（62.4%）でした。

つくば市役所グリーン購入調達実績

	令和4年度 (前年度)	令和5年度
調達率（総調達量）	96.2%	97.4%
調達率95%以上の品目の割合	55.8%	62.4%

本報告書におけるCO2排出削減量は、東京電力エナジーパートナー（株）の基礎排出係数0.000457t-CO2/kWhを使用して算定しています。